



## すみれ組だより

令和5年5月19日 ときわ保育園 担当：京坂



あっという間に春が過ぎ去り、蒸し暑い日々が続いています。晴れたり曇ったり天気の移り変わりが多い時期ですが、様々な遊びを今後子ども達と楽しんでいきたいと思えます。

朝登園してくると「〇〇ちゃんは？」という声が聞かれます。一緒に遊び始めると一気に笑顔になり、園庭を走ったり遊具遊びを楽しんでいる子ども達。友だちを意識し積極的に関わりを持とうとする姿が多く見られ、「かして」「いれて」「あそぼ」などの言葉もあちこちで飛び交っています。自分の気持ちを主張しながらも、保育者が仲立ちすることで一人一人が満足して遊べるよう働きかけていきたいと思えます。

さて、園庭に出ると子ども達はシャベルとバケツを手に取り虫博士に変身します。木の根元にそーっと近づき、ダンゴムシや蟻を見つけるとカップに入れて大切に抱え、みんなで覗き込んで目を輝かせている子ども達です。お兄さんお姉さんクラスの友だちに、虫が多くいるスポットを伝授してもらっている姿も見られます。

散歩や戸外遊びを通して自然に触れ合い、季節を感じていきたいです。



### おねがい

お金や園で借りたものなどは、保育者に直接手渡ししてくださいませうお願いします。